

国立

高知大学

農林海洋科学部

今すぐサイトに
アクセス！

農林資源科学科

海洋資源科学科

フィールド科学コース
農芸化学コース

海洋生物生産学コース
海底資源環境学コース
海洋生命科学コース



公式サイト



公式YouTube

Point
02

恵まれた
海洋フィールド！
可能性にあふれる
海の探求を

Point
01

キャンパス内にある
広大な農場を舞台にした
学び



Point
03

次代に求められる
データサイエンスに
取り組む



農林資源科学科

フィールド科学コース

農業生産と環境との持続的調和を担う

農林業とそれをとりまく生産環境、人と自然の共生、これらの研究に必要なデータサイエンスやバイオテクノロジーを学び、農業関連分野における諸課題を自律的・積極的に解決できる人材を目指します。



学びのPoint

- 1 デジタル技術によるスマート化**
作物生産を高度化するための情報基盤であるIoT (Internet of Plants)をはじめとして、一次産業のスマート化に必要な知識を学べます。
- 2 すぐに実践できる学びの環境**
講義棟の目の前には広大な農場があり、いつでも現場に出られます。
- 3 多様な進路や就職先**
様々な興味・関心に対応する2つのカリキュラム (暖地農学・環境保全)があります。

どんなことが学べるの？

暖地農学	農作物の生産、ならびに畜産 花卉、野菜、柑橘、果樹、栄養、イネ、土佐あかうし、遺伝子、品種育成、施設園芸、省エネ、食品製造、高付加価値化、農業政策、労働力問題、気象
環境保全	自然環境・生産環境の保全や利用 紙・ノリ、樹木生態、森林管理、林業、昆虫、進化・生態、生物多様性、哺乳類、水利施設、ウイルス、農業、水環境、農村社会・山村振興、地理情報

農芸化学コース

化学で創造する社会、つなぐ未来

食料、生命、環境などの幅広い分野に関する諸課題に化学的視点でアプローチ。化学を中心とした先端テクノロジーの学びを通じて、持続可能な社会の実現を目指します。



学びのPoint

- 1 ミクロからマクロまで**
生命活動を遺伝子から生育環境まで広く学べます。
- 2 多彩な実験技術を修得**
実験室から野外まで、様々な実験に取り組みます。
- 3 企業との共同研究が盛ん**
産学連携研究により成果を社会に還元します。

どんなことが学べるの？

化学系	生物化学、有機化学、無機化学、食品化学、酵素化学、機能性成分、タンパク質など
生物系	分子生物学、遺伝子工学、微生物、発酵、植物病理、卵子凍結保存など
環境系	土壌、植物栄養、生物環境分析、植物生育環境など
DS/DX	バイオインフォマティクス、代謝解析、統計、スマート農業など

海洋資源科学科

海洋生物生産学コース

生物資源・水産のエキスパートを目指す

海洋生物資源の持続的な生産・利用を目指し、多種多様な海洋生物の生態、生理や疫病、とりまく環境問題について探求します。



学びのPoint

- 1 魚からウイルスまで**
海の生物生産について幅広く学べます。
- 2 多くの実験・実習に取り組める！**
実践的な学びを海洋フィールド・実験室で。
- 3 生物生産を巡る諸問題**
最新の状況を踏まえ、問題解決に向けた研究に取り組みます。

どんなことが学べるの？

海洋生物資源の生態、病理、栄養生理、環境、利用・・・これら5分野にわたる総合的な学びにより、海洋生物生産のあり方を考えます。

海底資源環境学コース

国際的な研究拠点で海底資源を開拓

地球最後のフロンティアに眠る鉱物・エネルギー資源を開拓する技術や開発による海底環境への影響について学びます。



学びのPoint

- 1 新しい学問分野に挑む**
海底資源の開発は始まったばかり！
- 2 世界を見据えて学ぶ**
実習船を使い広大な海を見据えます。
- 3 海洋コア国際研究所が隣接**
国際的なコア研究拠点がすぐ側に。

どんなことが学べるの？

海底における多種多様な物質・資源のことを広く学びます。「海底資源分析実験」「地球物質応用学」などで構成される多様なカリキュラム。

海洋生命科学コース

ヒトに役立つモノを海から

海にあふれる未開拓の有有用物質や生命体。本コースでは、それらの探索と科学的検証に必要な知識や技術について学びます。



学びのPoint

- 1 未知の有用物質**
最新技術で構造と機能を解明。
- 2 医薬品から環境保全まで**
医薬資源から環境保全まで多彩な分野。
- 3 海の生命を徹底探求**
海洋生物の生態・進化・ゲノム、微生物までを網羅。

どんなことが学べるの？

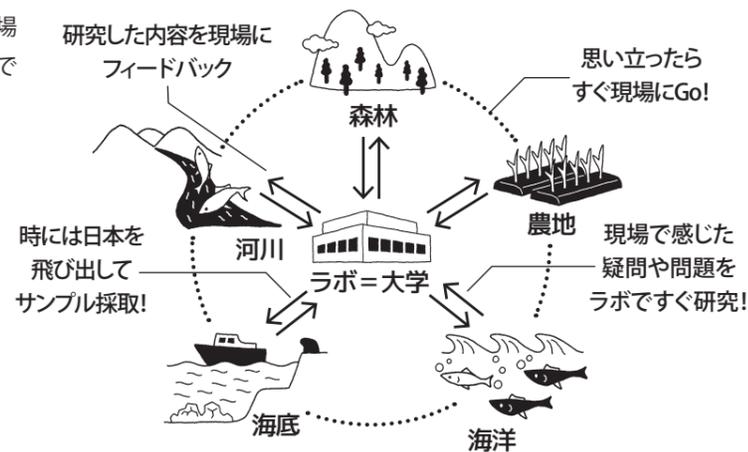
カリキュラムを構成する「バイオインフォマティクス入門」「微生物学入門」などを通して、海洋生命体・物質を利用するための知識・技術を習得します。

背景写真：物部キャンパスの園から研究施設を臨む

学びの特徴

高知県ならではの自然豊かなフィールドを活かし、現場主義を超える、超・現場主義で学生の成長を促します。

現場と授業の学びのサイクルが成長の鍵



+αの学び

2023年春より、社会のニーズに対応する学びとして、DS (データサイエンス) や一次産業DX (デジタルトランスフォーメーション) に関する科目の提供を新たに開始しました。生物生産システムのスマート化や社会の発展のための新技術の開発・普及を牽引できる未来型人材の育成を目指します。

DS・DXの科目を追加



hi!

学生の声



中脇 美香

農林資源環境科学科2年 (2021年度取材時)
高知県出身

1~2年生の学びについて

入学してすぐに「フィールドサイエンス実習」を通じて、農学の現場を体験できたことは、農学への第一歩という感じでとても嬉しかったです。実習では物部キャンパスの農場でみんなと田植えをしたり、果樹園でいろいろな果樹を見て回ったりしたほか、四国山地の中にある演習林にも行きました。演習林では収集した様々な葉の形状や色などの特徴から植物種を同定するフィールドワークがあり、それがとても面白かったですね。



卒業後の進路

本学部の卒業後には、多彩な未来が拓いています。

公的機関における研究職、医療・食品・酒造や化粧品メーカーの総合職・研究職、環境コンサルティング、水族館職員、農業土木職員、教員、青年海外協力隊など、様々な業界で本学部の卒業生が活躍しています。

農林資源科学科

●公務員

農林水産省、環境省、国土交通省、都道府県庁、市町村役場、高知県農業技術センター、警察署、消防署 など

●民間企業

アグロカネショウ、味の素、アルフレッサファーマ、石原産業、大塚製薬、かどや製油、片倉コープアグリ、菊水酒造、クラレ、三栄源エフ・エフ・アイ、四国日清食品、シジシージャパン、四電技術コンサルタント、昭和興産、大成建設、大同化成工業、タキイ種苗、タマノイ酢、帝人、東ハト、西川ローズ、西日本高速道路、ニプロ、日本製粉、不二家、ベルグアース、ホクト、盛田、森永デザート、モンベル、山崎製パン、ユニ・チャーム、雪印種苗、楽天農業、理研ビタミン、リョーユーパン、IDOM、JA全農、JA高知県、NTCコンサルタンツ など

●大学院進学

高知大学大学院、愛媛大学大学院、大阪府立大学大学院、九州大学大学院、京都府立大学大学院、神戸大学大学院、島根大学大学院、筑波大学大学院、東京大学大学院、東京海洋大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学、名古屋大学大学院 など

学部就職率 (進学者除く)

97%

海洋資源科学科

●公務員

国家公務員、各都道府県の地方公務員 (一例として水産庁、水産試験場など)

●民間企業

アキタフーズ、エウレカ社、応用地質、海遊館、キヤノンメディカルシステムズ、コスモス薬品、小西医療器、シーベジタブル、四国水族館、静岡県漁業協同組合連合、湘南レーベル、新日本科学、住友金属鉱山テクノサービス、石油資源開発、大黒天物産、タカミヤ、タカラバイオ、千代田システムテクノロジーズ、堂本食品、東洋冷蔵、ノースイ、はごろもフーズ、ハマダフードシステム、日立造船、深田サルベージ建設、堀場テクノサービス、マルイチ産商、三浦工業、三菱地所プロパティマネジメント、ムラタ計測器サービス、山崎製パン、CLINKS、ECソリューションイノベータ、First Drop、中学校・高校教員などの各教育機関 など

●大学院進学

高知大学大学院、北海道大学大学院、東京海洋大学大学院、筑波大学大学院、総合研究大学院大学、名古屋大学大学院、大阪市立大学大学院、広島大学大学院 など

交通アクセス

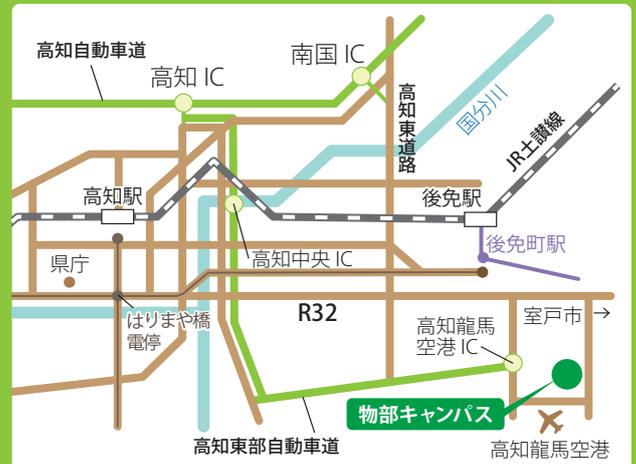
✈ 飛行機での所要時間

- 東京から 約1時間25分
- 名古屋から 約1時間
- 大阪から 約45分
- 神戸から 約45分
- 福岡から 約50分



物部キャンパスは…

- アクセス良好！
…最寄りのインターチェンジから5分
…空港から徒歩15分
- 静穏な環境で学びに集中できる！



入試情報はこちらから

